

受験生は偏差値10アップをめざそう

—中3生は夏休みから受験生になりきろう—

開倫塾

塾長 林 明夫

Q：これから入試までに学力は大幅に伸びますか。偏差値を・もアップできますか。

A：(林明夫。以下省略)夏休みから学力はどんどん伸びます。偏差値 10 アップはいくらでも可能です。但し、それには一つだけ条件があります。それは、中3生の皆さんが夏休みから受験生になりきるということです。

Q：受験生になりきるというのは、どういうことですか。

A：スポーツ系の部活動をやっている方は、地区大会、県大会、全国大会が終わったその次の日から、受験生になりきってください。それまでは、悔いの無いように全力を尽くして部活動に励んでください。文化系の部活動では、コンクール等は秋に行われることが多いので、それらが終了するまで部活動だけをやっていただけでは受験に間に合いません。ですから、その時間だけは活動に専念し、残りの時間は受験生になりきってください。(コンクールまで部活動のみの生活をしてしまい受験勉強にほとんど関心を示さないでいると、受験直前になって大慌てすることになります。くれぐれも注意してください。)

では、受験生になりきるとはどういうことかといいますと、受験の当日まで自分の仕事は受験勉強だと自分に言い聞かせること、つまり勉強中心の生活を受験の当日まで送ろうと強く決意することです。

Q：なかなかそんな気にはなれないのですが…。

A：行きたい高校を一日も早く決め、空いている時間に一度見学に行くことをお勧めします。1人で行ってもいいですし、保護者の皆さん、学校や開倫塾の先生に連れていってもらってもいいですから、とにかく学校を見学に行ってください。そして、この学校に入るために、これから試験の当日まで受験生になりきって何が何でも偏差値を上げるのだと、固い決意をしてください。また、勉強するときにはいつも、その学校に入学した後の自分自身の姿を思い描くと受験勉強にターボエンジンがついたと同様になり、どんどん勉強がはかどります。

Q：偏差値は夏休みから受験までに10もアップするのですか。

A：希望校を明確にし、受験生になりきり、勉強中心の生活をすれば、必ず偏差値は10アップします。とりあえず夏休みの終わりにある模試で、各科目とも偏差値を5アップさせることを目指してください。開倫塾の夏期講習、お盆特訓、八月分授業、補習授業に全て参加し、「理解」した内容の確実な「定着」を図ったあと、「応用」力を養うための問題練習に取り組んでください。1科目ずつ丁寧に丁寧に勉強すれば、夏休みの最後の模試で必ず各科目とも偏差値が5アップします。これに加えて12月中旬にある模試までに各科目とも偏差値をあと5アップさせればよいだけです。

開倫塾では、塾生の偏差値10アップのため最大限の支援を致します。家で勉強するのが困難な人は、放課後一度帰宅してから開倫塾に来て、空き教室があれば、夜10時まで毎日でも勉強してください。(但し、開倫塾の先生と保護者の方の許可を得てからにしてください。)

※これからも偏差値10アップの具体的方法をどんどんお伝えします。お楽しみにお待ちください。